

## 平成 29 年度「家康行列」事業概要

「家康行列」は、江戸時代に徳川四天王の一人、本多忠勝を祀る映世神社（現龍城神社）の祭典として、岡崎藩の武士たちが隊列を組んで戦法を鍛錬した儀式が起源といわれます。明治期も旧岡崎藩士らによる武者行列として引き継がれ、戦後一時中断しましたが、昭和 28 年に山岡荘八の「徳川家康」が出版され家康ブームが起こると、岡崎商店街連盟の働きかけと岡崎商工会議所の支援によって「家康まつり」として復活し、昭和 34 年（1959）、岡崎城の復元とともに岡崎市・岡崎市観光協会の主催で開催されるようになりました。毎年、徳川家康公が薨去された 4 月 17 日に近い日曜に開催し、今回で 58 回目を数えます。

## 1 事業名

「家康行列」

## 2 主催

岡崎市・岡崎市観光協会

## 3 後援

愛知県

## 4 期日

平成 29 年 4 月 9 日（日）

※雨天中止の場合は岡崎中央総合公園武道館にて記念撮影

## 5 出陣式

伊賀八幡宮社殿前 午後 1 時

## 6 行列出発

伊賀八幡宮出発 午後 1 時 30 分

## 7 参加人員等

- ・ 行列参加人員 700 名（予定）
- ・ 〃 乗馬 7 頭（〃）
- ・ 〃 ポニー 4 頭（〃）
- ・ 〃 車両 23 台（〃）

## 8 配役公募及び選考

- ・ 公募開始 平成 29 年 1 月 6 日（金）  
市政だより 1 月 15 日号、岡崎市観光協会HP掲載  
※申込期限 平成 29 年 2 月 17 日（金）
- ・ 選考会開催 平成 29 年 3 月 5 日（日）  
会場／岡崎市福祉会館 6 階ホール  
※審査員 10 名（予定）による公開選考会を開催

## 9 公募役（案）

- ・団体応募枠（審査員選考）※大将役は騎馬。  
徳川家康列、井伊直政列、本多忠勝列、榊原康政列、酒井忠次列、岡崎三郎信康列  
※本多忠勝役は、俳優・武道家「藤岡 弘、」さんが扮します。
- ・個人応募枠（審査員選考）  
竹千代、於大の方、築山御前、亀姫、千姫
- ・個人応募枠（応募者多数の場合は当日抽選）  
少年武者（50名）、少女隊（50名）、局（3名）、腰元（9名）、イベントサポーター（20名）

## 10 隊列編成（案）

### I 交通安全パレード

警察署パトカー／県警音楽隊／交通少年団／安全・安心 多文化共生すすめ隊等

### II 行列パレード

消防音楽隊／オープンカー（友好都市「呼と浩特（フフホト）市」、親善都市等）／観光交流都市提携10周年（横断幕）／新世紀岡崎招待列（前田利家列）／ゆるキャラ隊（オカザえもん・ワルザえもん）／グレート家康公「葵」武将列 等

### III 露払・姫列・武将列

御輿列／大のぼり／奴列／竹千代・少年武者列／於大の方列（装飾車）／築山御前・亀姫列（装飾車）／千姫列（装飾車）／少女隊列／鳴物隊列／岡崎三郎信康列／井伊直政列／榊原康政列／酒井忠次列／徳川家康列／本多忠勝列 俳優（藤岡 弘、さん）

## 11 行列の進路、先頭の到着予定及び戦国模倣合戦予定時刻等

伊賀八幡宮を出発し県道39号線（本町通り）を南下、中心市街地を通り国道1号線を横断、名鉄東岡崎駅前を通り、殿橋下流乙川左岸河川敷までの約3.5キロを練り歩きます。

- ・発：伊賀八幡宮 <午後1時30分>
- ・本町通一丁目 <午後2時05分> ※ミニ中継所設置
- ・康生北交差点 <午後2時10分>
- ・籠田公園前 <午後2時20分> ※ミニ中継所設置
- ・島町交差点 <午後2時35分>
- ・東岡崎駅前 <午後2時45分> ※ミニ中継所設置
- ・着：殿橋下流左岸河川敷 <午後3時>

殿橋下流乙川左岸河川敷において、徳川家康公の歴史を振り返る戦国模倣合戦を開催します。ただし、荒天及び前日からの雨天等により、河川敷会場のコンディションが不良の場合は中止となる場合があります。

- ・戦国模倣合戦 <午後3時30分～>、 終了予定 <4時30分>